

■ 適用範囲

対象商品

	一般地域用	加熱膨張材付き
1Pタイプ	SSKN-100	SSKNBD-100
2Pタイプ	SSKN-200	SSKNBD-200

- ・屋根勾配を0.5寸から6.0寸勾配の範囲でご使用ください。
- ・金属屋根材『たてひらタイプ』のみで使用できます。
- ・換気部材は片流れ屋根の水平部でご使用ください。

■ 取付基準

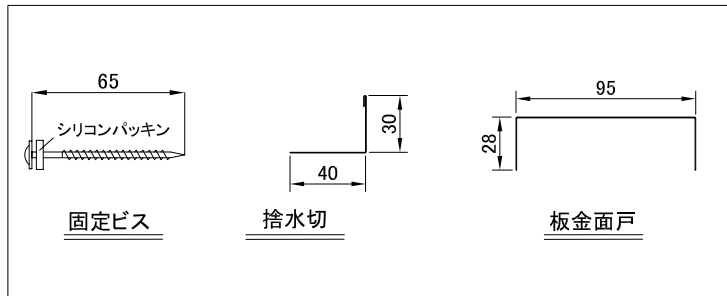
- ・屋根に使用する排気口の有効換気面積は、住宅金融支援機構「住宅工事共通仕様書」に記載する基準値に準じてください。

■ 製品仕様

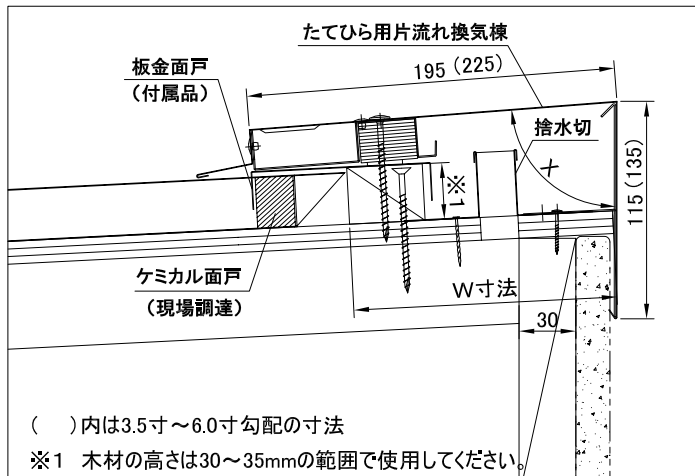
品名	たてひら用片流れ換気棟 SSKNシリーズ	
品番	SSKN(BD)-100	SSKN(BD)-200
材質	塗装ガルバリウム鋼板/ポリプロピレン/(黒鉛含有ブチルゴムシート)	
寸法(L)	1098mm	2008mm
梱包	1セット/梱	
付属品	固定ビス 3本	固定ビス 5本
	捨水切 2本・面戸板金 1本	
有効換気面積	85cm <sup>2</sup> /本	170cm <sup>2</sup> /本
小屋裏面積	13.6m <sup>2</sup> /本	27.2m <sup>2</sup> /本
※小屋裏面積は1/1600で算出しています		

( )は加熱膨張材付き

■ 付属品



■ 換気部納まり図



( )内は3.5寸～6.0寸勾配の寸法

※1 木材の高さは30～35mmの範囲で使用してください。

⚠ 注意

- ・強風や悪天候時は作業しないでください。思わぬケガにつながる恐れがあります。
- ・製品を扱う場合は保護具を着用し作業して下さい。製品の鋭利な部分でケガをする恐れがあります。
- ・換気部材を分解や切断をしないでください。

施工上のお願い

- ・施工する前には必ず施工手順を確認してください。
- ・笠木は必ず18mm厚を使用してください。
- ・後工事をする場合は、必ず養生してください。ほこり等により換気性能が損なわれる恐れがあります。
- ・作業終了後は清掃を行い金属片やゴミを除去してください。

■ 関連商品

下記は付属品ではありませんので、別途発注頂く必要があります。

SSKN用片流れ棟 0.5寸～3.0寸勾配	SSKN-115
SSKN用片流れ棟 3.5寸～6.0寸勾配	SSKN-135
SSKN用裏ジョイント 0.5寸～3.0寸勾配	SSKN-115J
SSKN用裏ジョイント 3.5寸～6.0寸勾配	SSKN-135J
SSKN用ブラケット 0.5寸～3.0寸勾配	KN-115B
SSKN用ブラケット 3.5寸～6.0寸勾配	KN-135B

■ 事前確認

必ず破風下地を取り付けた後に棟部の施工を行ってください。施工後ブラケット固定ビスが飛び出しているため破風下地を固定できないことがあります。換気棟固定ビスが木下地に固定できるか、位置関係を事前に確認してください。

化粧破風板の厚みを考慮した上でブラケットの位置を決めてください。

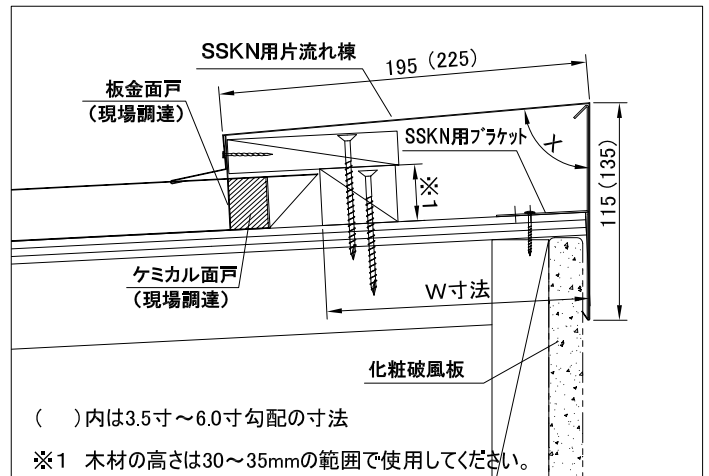
■ 勾配対応

W寸法は屋根材積算時の参考にしてください。

0.5寸～3.0寸勾配                      3.5寸～6.0寸勾配

屋根勾配	X角度	W寸法	屋根勾配	X角度	W寸法
0.5寸	87.1	130mm	3.5寸	70.7	140mm
1寸			4寸		
1.5寸	81.5	125mm	4.5寸	65.8	135mm
2寸			5寸		
2.5寸	76.0	120mm	5.5寸	61.2	130mm
3寸			6寸		

■ 一般部納まり図



( )内は3.5寸～6.0寸勾配の寸法

※1 木材の高さは30～35mmの範囲で使用してください。

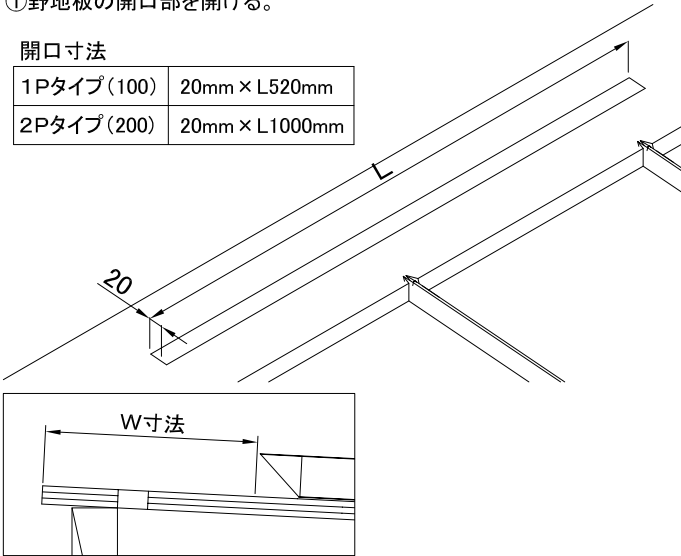
## 1, 開口部の製作

(注意)破風下地が取り付け済みか確認してください。

①野地板の開口部を開ける。

開口寸法

1Pタイプ(100)	20mm×L520mm
2Pタイプ(200)	20mm×L1000mm

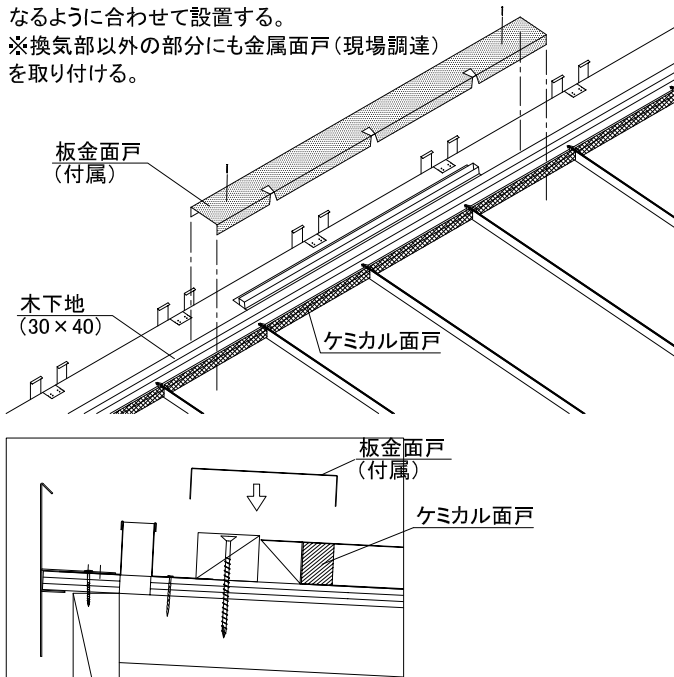


## 3, 木材、金属面戸の固定

①木材30×40を野地板に固定する。

②たてひらにケミカル面戸(現場調達)を貼り付ける。

③板金面戸(付属品)に切り込みを入れて折り曲げ、開口部の中心になるように合わせて設置する。  
※換気部以外の部分にも金属面戸(現場調達)を取り付ける。

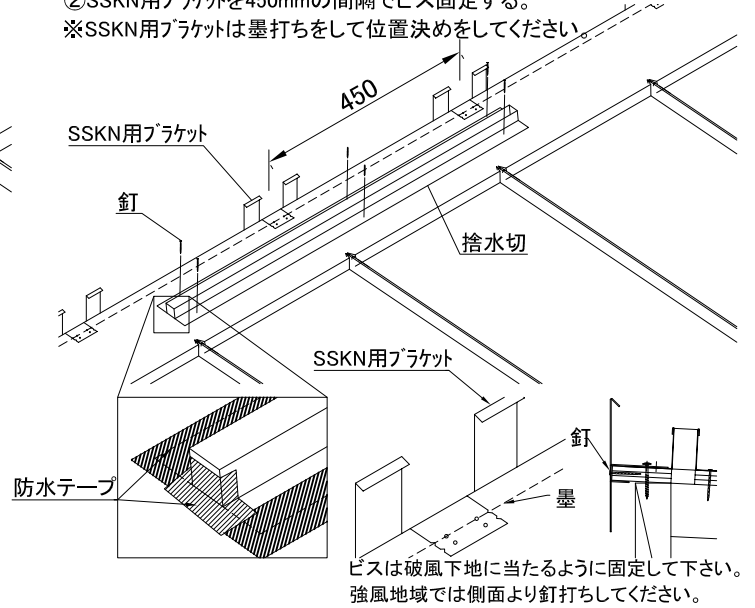


## 2, 捨水切、ブラケットの取り付け

①捨水切の端部は折り曲げ後固定し周囲を防水テープで防水処理をする。

②SSKN用ブラケットを450mmの間隔でビス固定する。

※SSKN用ブラケットは墨打ちをして位置決めをしてください



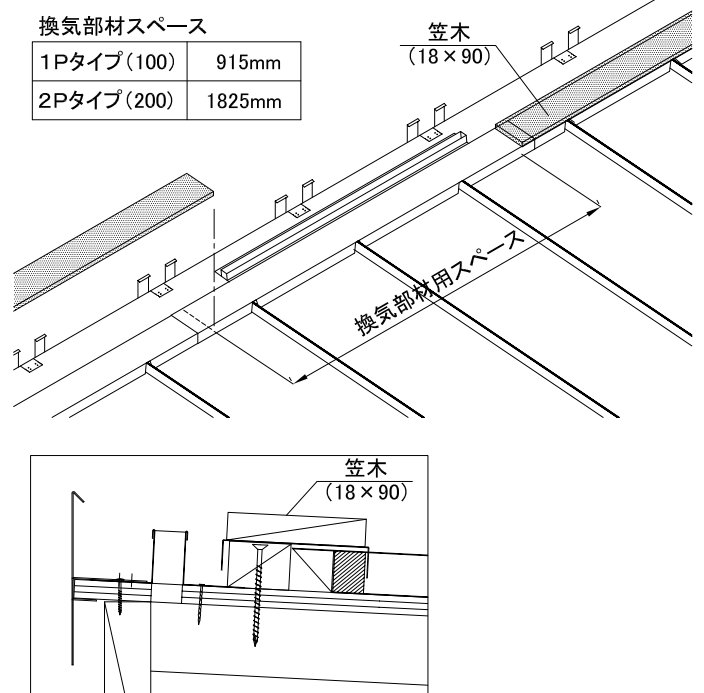
## 4, 笠木取り付け

①換気部材以外の部分に笠木(18×90)を固定する。

(注意)換気部材用スペースには取り付けないこと

換気部材スペース

1Pタイプ(100)	915mm
2Pタイプ(200)	1825mm



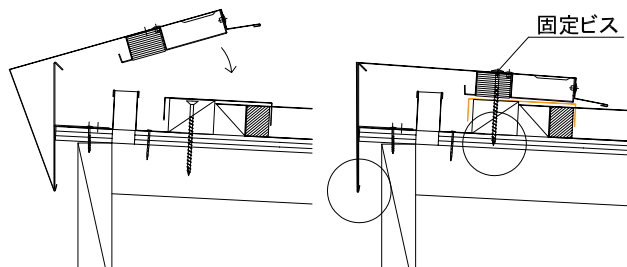
## 5, 片流れ換気棟、片流れ棟の施工

①片流れ換気棟の垂れ部分をSSKN用ブラケットに引っ掛けて固定する。

SSKN用裏ジョイントにはシーリングを施してください。

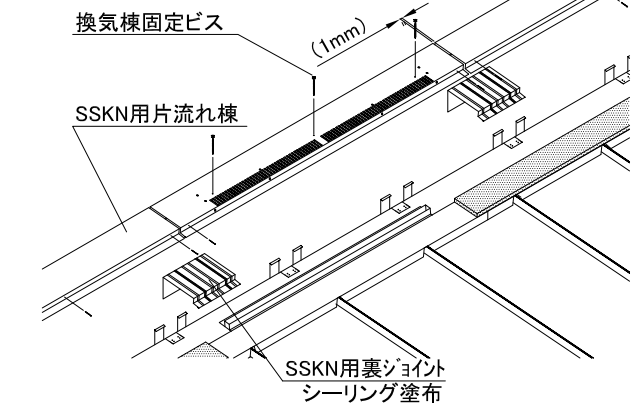
SSKN用片流れ棟も同じ要領で固定する。

□換気部材固定ビスが木材に固定できているか確認してください。



※確実に引っ掛かっているか確認して下さい。  
ブラケット部はカシメてください。

※裏ジョイントを使用し突合せ施工する場合は隙間を1mm程度設ける。



(注意)ビスでしっかり固定できているか確認してください。  
釘は笠木の中心に固定してください。